



脱穀 10月16日(月) 千歯こきを使った脱穀【左】、足踏み脱穀機を使った脱穀【右】

5年生が手作業で刈りとった稲を昔のやり方で脱穀しました。田んぼの校長先生が貴重な昔の脱穀の道具や機械を準備してくださいました。千歯こき、足踏み脱穀機、ハーベスター。青木兵右エ門さんから「脱穀も新しい道具や機械ができて効率があがった。現在、日本では休んでいる田んぼがある。一方で世界には食べ物がなくて、死んでしまう人もいます。食は生きる基本です。」と教えていただきました。



～脱穀をしての感想～

- 千歯こきも足踏み脱穀機も、どれもいい経験でした。
- 足踏み脱穀機は難しかったけど、経験できてうれしかった。
- 千歯こきは力が必要！教えてもらってできてよかった。
- 足踏み脱穀機はしっかり稲を持っていないと引っ張られてしまいます。千歯こきは全然、とれなくて苦戦しました。しかし、楽しかったです。
- 年代とともに、脱穀する機械がかわってきたことがわかりました。千歯こきや足踏み脱穀機よりハーベスターが一番早くて便利なことがわかりました。貴重な経験ができてよかったです。

ソプラノリサイタル 1～3年 10月24日(火)

長井市民文化会館の市内小学校への派遣事業としてソプラノリサイタルがありました。演奏者はソプラノの平野佳恵さんとピアノの加藤渉さんでした。「もみじ」や「黒猫のタンゴ」をお聴きしました。「ドレミの歌」をみんなで踊りながら歌いました。【左上の写真】



赤十字募金 10月24日(火)～27日(金)

台風や大雨での災害を見聞きし、「被災した方々に何かできないか」と子どもたちが考え、運営委員会で赤十字募金を行いました。たくさんの方が募金に協力し、18,252円が集まりました。



～本にふれると 豊かな心が育ちます～

地域の方々の読み聞かせ PTA 母親委員会 10月27(金)

今年度、PTA 母親委員会が地域の方々に読み聞かせボランティアを募っていただきました。この日の読み聞かせには市議会議員の梅津善之さん、コミュニティーセンターの青木与惣右エ門館長さんと梅津恵理さん、見守り隊の鈴木恭子さん、前回も来てくださった鈴木煌斗さんと美雪さんのおばあさまが読み聞かせをしてくださいました。また、母親委員の方も読み聞かせをしてくださいました。梅津恵理さんには「反応が良かった。図書館に行つて本を選んでよかった。」と仰っていました。どの子どもも楽しそうに読み聞かせを聞いていました。読み聞かせを通じて子どもと地域の方々の交流をはかることができました。すばらしい機会をくださった PTA 母親委員会と読み聞かせをしてくださったみなさまに感謝申し上げます。



親子読書カード 10月3日(火)～16日(月)

読書推進のために、親子で同じ本を読み、親子で感想を伝え合ったことを親子読書カードに記すことをお家の方々にお願いしました。お家の方から「親子読書をしてみて、お互いの感想を言い合う大切な時間だと思いました。毎日、本を読んでいますが、これからも二人で読書をしていきたいと思います。」という感想をいただきました。ありがとうございました。

～親子読書カードの子どもとお家の方の感想～

○4年生の感想 「 Cottonの夏休み」 あんびる やすこ

ナナとコットンがお互いのことを大切に思っていました。それにふれてやさしい気持ちになりました。

【母から】 お互いを思いやる気持ちを忘れず、大切にしてほしいです。

○3年の感想 「ひまわりのおか」 はかた たん

津波にのみこまれた子どもたちがかわいそうでした。いまでもあえない家族のつらい気持ちがわかるように感じました

【父から】 東日本大震災が題材のこの本を読んで、子どもの心に何か感じるものがあればよかったと思います。

11月前半の予定

1日(水)生活がんばり週間(～3日まで)

3日(金)祝日

5日(日)市防災訓練 登校日

6日(月)振替休日

9日(木)寿泉荘訪問 獅子踊り披露 6年

自然の家やきいも体験 1.2年

10日(金)平野地区文化祭(～12日まで)

11日(土)獅子踊り披露 6年 10:30頃

